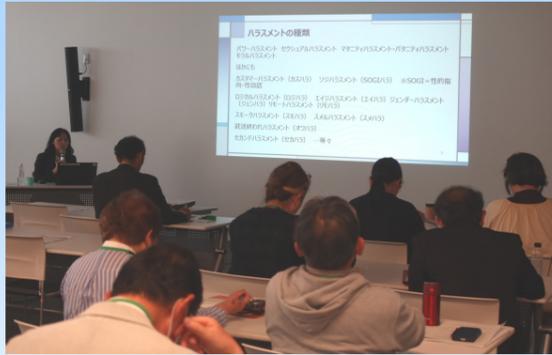


～男女共同参画に関する事項について学習しました～



開催日：R7年5月13日（火）
内容：ハラスメントについて
講師：石川法律事務所 弁護士 石川 恵さん



開催日：R7年9月9日（火）
内容：「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」
や困難な問題を抱える女性への支援について
講師：山梨県福祉保健部福祉保健総務課
福祉企画・生活保護担当 副主査 遠藤 光さん

〈参加委員の感想〉

- ・ハラスメントの種類の多さや対処の難しさを改めて感じました。
- ・相手に対し尊重や理解を持ち、自らの行為がハラスメントになっていないか注意していきたいと思いました。
- ・会社側は訴えがあったとき、放置しないことが大切なことだという意識がもてるようになりました。

〈参加委員の感想〉

- ・民間団体との協働による支援の重要性と必要性を感じました。
- ・山梨には女性相談支援センターはあるが女性自立支援施設がないことは困難な問題を抱える女性にとって厳しい環境だと感じました。

かしはら 日本女性会議2025檜原

～奈良県檜原市で開催された「日本女性会議2025檜原」に参加しました～

開催期間：R7年10月3日（金）～10月5日（日）



〈参加委員の報告〉

今回初めて参加させていただきました。規模の大きさ、参加者の人数、分科会の多様性等、長年継続されてきた日本女性会議としての歴史と重みを感じると共に多くの気づきがありました。当初、何処の団体が主催しているのだろうかと考えていましたが、各都市で「次回は私たちに」という誘致活動により次回の開催都市が決まると知り、40回も継続されていることに驚きました。特に実行委員の方の熱意と、ボランティアの方々のご努力があつての会議だと感じました。関係の皆様へ感謝です。



〈参加委員の報告〉

第40回を迎えた「日本女性会議2025檜原」大会に5名の推進委員が参加しました。毎年開催していた日本女性会議はコロナ禍を経て一年おき、二年おきへと変わり、大会開催の在り方や、社会変化と共に多様なニーズを盛り込む形の分科会を数多く運営することが困難ではないかと感じた大会でした。開催地ならではの分科会2は古代の女性天皇の活躍ぶりを研究者の講演を通して知ることができ、記憶に残る分科会でした。古代から現代までを繋ぎ開催地の女性たちを取巻く課題と取組などを見聞き出来たら更に良かったと思いました。

ふえあねす

「ふえあねす」＝「fairness」は英語で、公平性や公正さを意味します



甲府市男女共同参画推進委員会の活動は二次元コードからご覧いただけます →



～男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動を行いました～



男女共同参画週間パネル展

開催期間：R7年6月21日（土）～29日（日）
場 所：市役所本庁舎1F市民活動室



男女共同参画週間街頭啓発

開催日：R7年6月23日（月）
場 所：甲府駅南口駅前広場



甲府大好きまつりへの出展

開催日：R7年10月25日（土）
場 所：小瀬スポーツ公園



女性に対する暴力をなくす運動期間パネル展

開催期間：R7年11月12日（水）～25日（火）
場 所：市役所本庁舎1F展示スペース

グループ活動



企画運営Aグループ
パネル展の企画運営



企画運営Bグループ
甲府大好きまつり及び
フォーラム活動報告の企画運営



企画運営Cグループ
出前講座及び
ぴゅあフェスティバル発表の企画運営



広報編集グループ
広報こほう記事・ふえあねず及び
活動報告書の作成

活動 Schedule

R7年4月	5月	6月	7月	8月	9月
・総会 定例会 (4/8)	・定例会(学習会) (5/13) 「ハラスメントについて」	・定例会 (6/10) ・男女共同参画週間パネル展 (6/21～6/29) ・男女共同参画週間街頭啓発 (6/23)	・定例会 (7/8)	・定例会 (8/12)	・定例会 (学習会) (9/9) 「『困難な問題を抱える女性への支援に関する法律』や 困難な問題を抱える女性への支援について」
10月	11月	12月	R8年1月	2月	3月
・定例会 (10/14) ・日本女性会議2025福原 (10/3～10/5) ・甲府大好きまつり (10/25) ・相川地区いきいきサロン出前講座 (10/25)	・玉諸地区自治会連合会出前講座 (11/9) ・定例会 (11/11) ・女性に対する暴力をなくす運動期間 パネル展 (11/12～11/25)	・定例会 (12/9) ・ぴゅあフェスティバル2025 (12/14)	・定例会 (1/13) ・穴切地区団体ネットワーク会議 出前講座 (1/24)	・定例会 (2/10) ・甲府市男女共同参画フォーラム2026 (2/28)	・定例会 (3/10) ・穴切地区社会福祉協議会 出前講座 (3/12)

～「ジェンダー視点から考える防災」の大切さについて発表しました～



相川地区自治会いきいきサロン

開催日：R7年10月25日（土）
内 容：「ジェンダー視点から考える防災」



玉諸地区自治会連合会

開催日：R7年11月9日（日）
場 所：玉諸小学校体育館
内 容：「ジェンダー視点から考える防災」
「災害時の避難所に欠けている視点」



ぴゅあフェスティバル2025

開催日：R7年12月14日（日）
場 所：ぴゅあ総合
内 容：「ジェンダー視点から考える防災」

〈参加者の感想〉

- ・避難所づくりに大切な視点を学ぶことができました。
- ・避難所運営には多様性（ジェンダー平等）の視点が重要であることから、女性の活躍が必要だと感じました。
- ・視点を変えてみることで、欠けている部分がわかりました。
- ・「こうあるべき」をやめようと思いました。
- ・とても参考になりました。共に助け合うことが必要だと思いました。
- ・ジェンダー視点で考えると、男女でスペースを分けるだけでは不足する点が多くあることがよくわかりました。
- ・やり取り形式で説明してくれたので、わかりやすかったです。私も防災アプリなどを使って私たち家族に合った準備をしていきたいと思いました。知らなかったこともたくさんあり、とてもためになりました。
- ・運営の問題点がわかりました。避難所のスペース的なことも考えていかないといけないと思いました。参考になりました。

甲府市男女共同参画推進委員会の出前講座を利用してみませんか
～朗読劇～

- ★ジェンダーに敏感な視点で日常をみる あずまちゃん誕生～婚約編、結婚～自治会編
- ★SDGsに敏感な視点で日常をみる ～カノさん家の日常とSDGs～
- ★ジェンダー視点から考える防災